

令和7年度特色選抜 合否基準

沖縄県立那覇西高等学校

I. 普通科

[1] 募集人員

48名（募集定員240名の20%程度）

※普通科は募集人員の10%以内の範囲内で通学区域外から入学できる。（最大4名）

[2] 合否基準について

- 本校普通科への入学の目的意識が明確であり、適性を有する者を選抜の対象とする。
- 選抜は次の項目を点数化し調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に選抜する。

① 学力検査 400点 （各教科50点満点×1.6×5教科=400点）

② 調査書/実績 550点

ア. 教科の評定 300点

音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を1.25倍に換算して150点満点

150点満点×2=300点満点

イ. 特別活動 50点

生徒会活動、生徒会役員、学級役員、などのリーダー的活動を50点満点で加算する。

（調査書の記載内容から判断する）

ウ. 部活動/資格取得(英検・数検・漢検)等 200点

部長、県大会出場、九州（全国）大会出場、その他顕著な活動を200点満点で加算する。

（大会等の結果については、賞状など証明するものが必要となる）

③ 面接 50点

- 「実績等評価」は調査書および「活動の実績を証明する資料」に記載された活動分野の実績等を下記のようにランク付けする。

[3] 実績等評価について

- 中学校における諸活動の実績に関するランク表

特別活動(調査書表記等で必ず証明する事)

分野		ランク			備考
		A	B	C	
(1)	生徒会・学級活動	会長	副会長・書記・会計	正副級長	(1)、(2)の加点は3ヶ年で1回
(2)	部活動・部長	—	部長	3年間通じて活動	

文化活動・部活動/資格取得等

分野		ランク	A	B	C	D	E
(ア)文化活動			全国大会で最優秀賞 優秀賞 金賞	全国・九州入賞 県最優秀賞 又は準ずる賞	県大会 優良賞以上 又は準ずる賞	県佳作・入選、 地区金賞 又は準ずる賞	その他
	合唱 コンクール	NHK	-	-	金賞	銀賞・銅賞	-
		沖縄県 校内・学級	-	-	金賞	銀賞	銅賞
		校内・学級	-	-	-	-	全て
	沖縄県 吹奏楽コンクール	-	-	金賞	銀賞 Bパート最優秀賞	銅賞	
(イ)スポーツ活動 (中体連、競技団体主催)			全国大会 出場	九州大会出場 指定強化選手	県大会 ベスト4以上に値する	地区大会 準優勝以上に値する	その他
(ウ)社会活動、ボランティア活動			全国表彰	九州表彰	県表彰	地区表彰	その他
(エ)資格取得等	英検・漢検・数検	2級以上	準2級	3級	4級		その他
	書道	-				有段者	
	硬筆・毛筆検定					3級以上	
	珠算					3級以上	
	剣道・空手					1級以上	
	柔道					3級以上	

II. 国際人文科

[1] 募集人員

32名（募集定員80名の40%程度）

[2] 合否基準について

- (1) 本校国際人文科への入学の目的意識が明確であり、適性を有する者を選抜の対象とする。
(2) 選抜は次の項目を点数化し調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に選抜する。

① 学力検査 **420点**

(英語 50 点満点×2.4=120 点、50 点満点×1.5×4 教科=300 点)

② 調査書/実績 **530点**

ア. 教科の評定 315 点

英語は3倍、音楽・美術・保健体育・技術家庭の評価を2.5倍、4教科(国語・数学・理科・社会)は2倍する。英語(45) + 音楽・美術・保健体育・技術家庭(150) + 4教科(国語・数学・理科・社会)(120) = 315 点満点

イ. 特別活動 35 点

生徒会活動、生徒会役員、学級役員、などのリーダー的活動を35点満点で加算する。

ウ. 英語系資格取得等 180 点

(英検・TOEFL等)(100) / 英語系コンテスト出場(30) / 海外留学体験(30) 国際交際体験(20)

(資格取得の結果、コンテスト出場については、賞状など証明するものが必要となる)

③ 面接 **50点** (英語での自己紹介1分程度あり)

- (3) 「実績等評価」は調査書および「活動の実績を証明する資料」に記載された活動分野の実績等を下記のようにランク付けする。

[3] 実績等評価について

- (1) 中学校における諸活動の実績に関するランク表

イ. 特別活動(調査書表記等で必ず証明する事)

分野	A	B	C	備考
生徒会活動・ 学級活動・ 部活動	生徒会会長	生徒会副会長・ 書記・会計・ 部長副部長	正副級長	加点は3か年 で1回

ウ. 英語系資格取得等（資格取得の結果、コンテスト出場については、賞状など証明する事）

(1) 英検・TOEFL等（100点）

分野	A	B	C	備考
①英検	2級以上	準2級	3級	①②の加点は3か年で1回
②TOEFL等	英検2級程度相当	英検準2級程度相当	英検3級相当	

(2) 英語コンテスト・海外留学体験（30点）

分野	ランク	A	B	C	備考
①英語系コンテスト(30)		県大会以上	地区大会	校内大会出場	①②それぞれの加点は3か年で1回
②海外留学体験(30)		参加	—	—	

(3) 国際交流体験(20点)

分野	A	B	C	備考
国際交流体験	校外事業	校内事業 (国際交流役員)	—	加点は3か年で1回

Ⅲ. 体育科

[1] 募集人員

20名（募集定員40名の40%以内+特別枠5%程度）

[2] 出願要件

専攻種目（陸上、水泳、サッカー男子、ハンドボール、柔道）を主とした種目の部活動に所属し、3年間活動する者が望ましい。

[3] 合否基準について

- (1) 本校体育科への入学の目的意識が明確であり、適性を有する者を選抜の対象とする。
- (2) 選抜は次の項目を点数化し調査書の記載内容と面接を考慮しながら、求める生徒像に照らして総合的に選抜する

① 学力検査 250点

国語／数学／英語／理科／社会 50点満点×5教科＝250点満点

② 調査書 300点

ア. 教科の評定 150点

音楽・美術・保健体育・技術家庭の評定を1.25倍に換算して加算する。

イ. 部活動／実績 150点

九州・全国大会出場、その他顕著な活動

※大会・強化指定等の結果については「令和7年度実技検査種目に関する調査書」を提出し、賞状など証明するものが必要となる。

③ 面接 50点

④ 実技検査 400点

ア. 新体力テスト ※基礎的な体力を測る

(種目：長座体前屈・立幅跳・上体起こし・反復横跳)

イ. 専門テスト ※専攻5種目競技における実技テストの実施、基礎力を測る

(男女陸上競技・男女水泳・男子サッカー・男女ハンドボール・男女柔道)

- (3) 「実績等評価」は調査書および「活動の実績を証明する資料」に記載された活動分野の実績等を下記のようにランク付けする。

[4] 実績等評価について

- (1) 中学校における諸活動の実績に関するランク表

中学校における実績（専攻種目に関するもの）

※実績は得点の高い1項目を採用する。

ランク	A	B	C	D	E	F	G
内容	全国大会 入賞 ベスト8	全国大会出場	九州大会入賞 ベスト8	九州大会出場 県強化選手及 び県選抜	県大会ベスト4	県大会出場 地区選抜	地区 大会